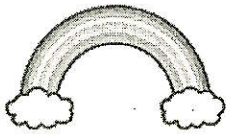


令和6年10月1日

スクールソーシャルワーカーだより（10月・11月）



つうしん にじいろ通信



子どもらしく毎日過ごしていますか？

みなさんは、学校に行く、スポーツをする、本やマンガを読む、友達と遊ぶ、ゲームをする、音楽をきく、ただのんびりする等、好きなことをする時間が毎日ありますか？
遊んだり、勉強したり、好きなことをして、子どもが子どもらしく過ごす時間は、子ども
もの心と体の成長のためにとても大切です。

本当は大人がやるべき家事や家族の世話をしなければならないために、自分の時間を
作ることができないヤングケアラーと言われる子どもたちもいます。そのような子ども
たち、その家族は「家族のことだから、自分たちでやらないといけない」と考えてい
るかもしれません。ですが、家事や家族の世話は家族だけが抱えなければならない問題
ではなく、制度を利用することで、家族の負担を軽くすることができますようになります。
みなさんの周りに「ヤングケアラーかも？」と思われる子がいる場合や「もしかして自分
がヤングケアラー？」と思ったら、信頼できる大人に話をしてみましょう。直接は話
しにくいと思ったら下記のSNS相談窓口もあります。

ヤングケアラーの方やその家族の方向けに、LINEを使った
相談窓口を設けています。匿名・無料で相談できますので、
一人で抱え込まずにまずは相談してください。

（福島県ホームページより）



（裏面につづく）

いっぽうで、「無理のない範囲でお手伝いする」という経験も、子どもたちの自主性や
責任感をはぐくむために大切だと言われています。家の中のカーテンを閉める、食器を
洗う、お風呂掃除をする、洗濯物をたたむ等、年齢に合った無理のないお手伝いに取り
組んでみるのもいいですね。

☆本宮市ホームページのヤングケアラーについてのページもご覧ください。

<https://www.city.motomiya.lg.jp/soshiki/8/young-carer.html>

(書いた人 志摩 育子)



～お気軽にお問い合わせ・ご相談ください～

本宮市教育委員会 幼保学校課 (本庁2階)

電話 : 0243-24-5445 (内線1246)

E-mail : ssw@city.motomiya.lg.jp

スクールソーシャルワーカー (大久保・志摩)

